



俳句

(2025)



目 次

歳時記俳句

モー^ロク俳句
たべもの俳句

10 5 1
| | |

<12月：神楽月の別名>

冬至を迎える旧暦の霜月には神楽を奉じて「魂振（たまふ）り」をすることから、神楽月（かぐらづき）という別名があります。御隠れになった天照大神が天の岩戸を開いて、再び太陽が輝くようになったという神話を再現することで太陽の復活を祝ったり、来年の豊作を願ったり、再びめぐる季節を想起し、予祝したりする意味合いがありました。

（宇佐美保幸）メール・yasuyuki.usami@gmail.com

毎日の俳句は次のブログに

巣鴨とげぬき徒然俳句

<https://blog-haiku.77usami.com>

掃除機が悲鳴を上げる十二月
陽水を聴いて眠るか冬の月

老舗かなポイントセチアと塩まんじゅう
冬雲は薄く汚れて見えにけり

蕪洗う總理大臣無関係

風邪引いて言い訳できてステーキを

サークルのごとく電線積もる雪

クリスマスローズいのちの場所に喫茶店

息白く長く生きろとつぶやいて

焼き芋のような人間平和かな
青木の実色づきすれど疎遠なる

おでん酒舟歌聴いて満足す
いざれ来る死というものに木の葉雨



安直な正義ひけらしまた凍る
我が祖国専守防衛凍え死ぬ

脈絡の無き地獄あり星凍る

しもやけが広がり始め東京も
霜焼けの指でスマホのラインかな

数へ日や新聞勧誘今日も来る
落選し身に染み渡る虎落笛
虎落笛血圧上がるすべもなし

水湧や拌観料をお布施という
パソコンの電源一瞬冬の雷
冬の雷脳に炸裂・・・・
冬の雷血圧上がり脈早し

冬銀河少子化日本宇宙人



東尋坊自殺巖禁冬怒濤

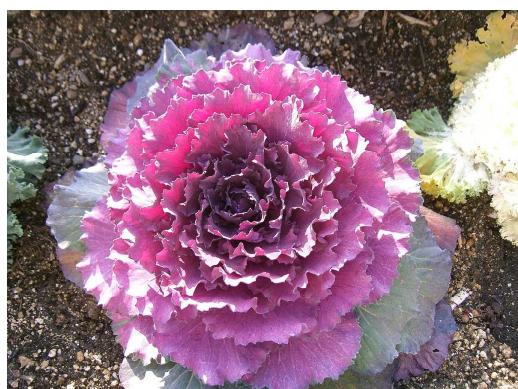
血圧を測り薬を炬燵かな
もろもろが炬燵中心生活す

クリスマス自死者は絶えず祈る人
デパ地下のサラダにワインクリスマス

年の暮れ並木通りのサンデリア
M-1が終わり一息年の暮

師走にも後期高齢医者がよい
血圧が百七十までに師走来て

葉ボタンの出荷のニュースあわただし
マンションに門松立てて値上がりす
見渡してニュータウンに年詰まる
霜光る朝日にキラリ空青し



感慨も失せし今年も大晦日
紅白に抱く虚無感大晦日



モーロク俳句

モー ロク しだつと手を見る十二月
モー ロク 進み十二月
モー ロク 月がたつモー ロク 進み十二月
モー ロク ねばならぬモー ロク 進む十二月
モー ロク やモー ロク すれど心澄むバチ
モー ロク 月やモー ロク 進む十二月
モー ロク 月モー ロク すれど心澄むバチ
モー ロク 月モー ロク すれど骨酒スズメバチ
モー ロク 加速時間がすすむ十二月
モー ロク 鼻くそほじるか二月
モー ロク 猫背が速い十日
モー ロク 鼻くそほじるか二十日
モー ロク 猫背が速い十日
モー ロク 鼻くそほじるか二十日
モー ロク し指折る日々よ川千鳥
モー ロク し指折る日々よ川千鳥



ボインセチアモーロクすれど一鉢を
モー[。]ロクし惰性で飾るボインセチア

霜柱モーロク進み霜柱
モーロクし八つ手の花の深呼吸

死して生きモーロクすれど蜜柑剥く
モー[。]ロクしあの世この世に隙間風

冬紅葉みなくていい夢モーロクし
モー[。]ロクし暮の早さよ落葉掃く
モー[。]ロクし足下汚し霜を踏む
モー[。]ロクし見えてくるも[。]の枯れきつて
モー[。]ロクし妻より愛す湯婆かな
モー[。]ロクしこめかみ痛むモーロクす
モー[。]ロクすれば手も重し



モー口クしされど一人で竜の玉
モー口クは進む背中よ竜の玉
己れ見る黙すモー口ク竜の玉

異常ありナマコの眠りモー口クす
入れ歯では海鼠は無理とモー口クす

冬花火骨壺準備モー口クす
モー口クし骨の音あり冬銀河

私は今ブロッコリーだモー口クし
ブロッコリー・シチュ・彩る緑あり
ブロッコリー今日は特売二個買つて
おでんかな今日で三日目モー口クす
セーターの小玉取りつつモー口クす
マフラーの闇にとけゆくモー口クす



モー口クしため息ためて冬の暮れ
モー口クし先走りして年の暮
モー口クしあなどりがたし年の暮

モー口クしいつも心に虎落笛

凍星に涙腺ゆるむモー口クし
涙腺もゆるむモー口ク凍星に
星凍てて音なす空にモー口クす
昭和逝く凍星吾はモー口クす
凍星に吾はモー口ク昭和逝く

柚子湯してモー口クしばし忘れけり
モー口クし地獄極楽柚子湯かな

モー口クし師走のルンバ目が回る
熱爛や結論ありてモー口クす



モーロクしやがていづこか冬北斗

幸不幸モーロク進み冬の虹

ビエロにもなれずモーロク冬の虹

モーロクし格差社会の冬の虹

冬林檎あきらめよくてモーロクす
モーロクし命に添ひし冬林檎

モーロクしされど小さき松飾り

冬眠の蛇の軀かモーロクす
モーロクし二十四時間冬眠す

モーロクしむなしさだけの風邪心地
水湧がたらりモーロク涙する

モーロクし惰性で食す晦日蕎麦
モーロクし歳月思い晦日蕎麦



たべもの俳句

ブロッコリー焼いて香ばしシンプルに
ブロッコリー・シチューの仕上げ彩どりて

ブロッコリー鶏とガリバタ黒胡椒
ブロッコリーフライサクサク出来たてを

おでん煮るただ食べるだけ好きなもの

野沢菜漬け刻んでじやこと合わせけり

ごま油野沢菜漬を炒めけり

塩気がクセ野沢菜漬を炒めけり



十二月男も作る筑前煮

冬の雷麻婆豆腐を激辛に

白菜と天かすのみでめんつゆ煮
白菜と豚バラぽん酢で炒めもの

白菜と豚肉トロリトロうま煮
白菜をくたくた煮して三食を
白菜と卵でシンプルおじやかな

蕪だけのクリームシチューで暖まる

かきチャウダーゆうまみ凝縮ワインかな

黄金比ぶりの照り焼き定番で
ぶり大根やはり定番十二月

ごま香るたらの酒蒸し酒すすむ
煮えばなを鱈ちり味噌味あつあつを



鰈と蕪白い煮物にフランス風
たんぱくな鰈を厚揚げおろし煮に

柚バター鰈のムニエル香りよく
バタポンで鰈のムニエル皮パリツに
パンに合う鰈のムニエルシンブルに

ともかくも冬至カボチャをレンチン煮

「辛ラーメン」キムチを追加虎落笛

老いてなおフライドチキンクリスマス
老夫婦マクドナルドでクリスマス

寄せ鍋をAI解析具だくさん
雪しづるカレーうどんぽかぽかに

塩鮭をシンプル竜田塩風味



飯進む塩鮭竜田揚げうま味増し

スペゲツティすき焼き風に師走かな
熱燗やちびりちびりと明太子
熱燗や今日もあしたも永久の酒

年の瀬に煮込みうどんを味噌味で
きざみネギ年越しそばをシンプルに



